

令和6年能登半島地震における 水道の復旧状況と今後の見通しについて

(1) 断水の状況

- 発災直後 (1/1) 16市町 約11万戸 (最大)
- 現 状 (4/19) 3市町 約4,580戸 ※約95%が解消
 - ・断水解消：白山市・加賀市 (1/2)、津幡町 (1/7)、宝達志水町 (1/8)、(13市町) 金沢市・能美市 (1/10)、中能登町 (1/13)、かほく市 (1/14)、羽咋市(2/2)、穴水町・志賀町(3/2)、七尾市(4/1)、内灘町(4/15)

国・日本水道協会・全国の自治体など延べ4万人超の応援協力により、復旧作業を実施

(2) 復旧見込み

市 町	断水状況 (4/19時点)	今後の復旧の見通し
輪島市	約1,490戸	4月から5月末に (立入困難な地域等、一部地域は5月末以降)
珠州市	約2,830戸	4月から5月末に (立入困難な地域等、一部地域は5月末以降)
能登町	約260戸	4月下旬までに

引き続き、国・日本水道協会等と連携し、「上下水道一体」で一日も早い復旧を目指す



水道管の復旧作業 (輪島市内)



仮設水道管の設置 (珠州市内)